



3. 設備もダーク系で統一することで落ち着いた印象に。 4. キッチンカウンター脇の壁は、一部がダークカラーのタイル貼りになっていて、正面から見たときのアクセントに。そのほかはすべて色味をそろえています。 5. 土間は玄関側とつながっていて、動線をスムーズに。 6. 子ども部屋は明るく。壁が白なのでファブリックを変えれば部屋のイメージチェンジも楽しめます。 7. ガルバリウムの外壁は木の表情ともよくマッチ。 8. ご主人のプライベート空間。天井があるのでロフトスペースも確保しています。 9. 土間ありきで家を考えてというご主人こだわりの空間。これからいろいろアレンジしていくそう。

Housing Data

家族構成 | 夫婦+子ども1人
 竣工 | 2017年11月
 構造 | 木造軸組工法
 延床面積 | 164.09㎡ (49.63坪)
 1F 113.58㎡ (34.35坪)
 2F 50.51㎡ (15.27坪)

【施工】
 豊嶋建設(株)

この家を建てた企業の情報は P.000~

家づくりを考え始め、建築業界にいる友人に工務店選びについて相談した際、勧められたのが豊嶋建設でした。「数多くの現場を見てきた業界の人が推薦するのだから安心感がありましたね」。その後見学会にも参加し、高性能なFPの家を手掛けるなど技術的にも高いノウハウをもった工務店なのだとなりました。そして担当の谷田さんと出会ってからは、その信頼が大きな確信へと変わっていったと言います。

高橋邸は土間空間を備えたスタイリッシュな家。生活感が出ないような収納を多く作り、色調もダーク系で統一しています。「随時考えながら建てていった感じですね。自由度が高く作っていき過程も楽しめました」とご主人。信頼できるパートナーと二人三脚の家づくりは大満足だったようです。

住人の想いやこだわりと豊嶋建設の高い技術が共鳴しあって完成した高橋邸。1階は家族が集う空間、2階は個々のプライベート部屋が並んでいます。「以前に比べて家族が一緒にいる時間が増えました」と奥さまも笑顔。居心地のいいリビングでは、夜が更けるまで団らんの間を過ごすのだとか。家族が集まるリビングはみんなの大好きな場所です。



白とブラウンを基調としたスタイリッシュなダイニングキッチン。大きな収納を備えているのですぐに片付けられ、いつでもスッキリ。生活感を出さないよう設計から工夫されています。

My home in KAGAWA 観音寺市 高橋邸

スマートで、スタイリッシュ。設計士と二人三脚で建てた家。



1. スクエアなフォルムに質感を変えた黒の外壁がスタイリッシュ。車庫から土間空間への出入りも可能。 2. 対面式キッチンからはダイニングやリビングを見渡せ、どこにいても家族が会話できます。照明の一つひとつにもこだわりを感じるLDK。

